

防災まちづくり大賞

「防災まちづくり大賞」って何？

阪神・淡路大震災や東日本大震災など、近年の大規模な災害の教訓を踏まえて、防災・減災・住宅防火に関する優れた取組、アイディアなどを表彰し、災害に強い安全なまちづくりの一層の推進に資することを目的として、平成8年に創設されたものです。



どんな取組を募集しているの？

次のいずれかに該当する取組を募集しています。

- 防災ものづくり : 防災関係の施設整備、道路や公園における防災面での配慮など
- 防災ことづくり : 自主防災活動、防災知識の普及啓発、広報活動など
- 防災ひとづくり : 防災に関わる人材の育成、災害対応能力を高めるための教育訓練、講座、研修など
- 防 灾 情 報 : ICTを駆使した災害・防災情報の収集、伝達体制の整備など
- 住 宅 防 火 : 住宅防火対策を通じた、災害や火災に強いまちづくりの推進など

応募できるのはどんな団体？

- 地方公共団体
- 消防団・水防団
- 自主防災組織
- 少年・幼年消防クラブ
- 女性防火クラブ
- 企業・事業所
- 防災士会
- ボランティア団体・NPO団体
- 教育機関（小・中学校、高等学校、大学等）
- まちづくり協議会・社会福祉協議会・医療機関 など

※上記団体のほか、様々な団体が応募可能です（直接的な営利を目的とするものを除く）。

※過去に応募したもの受賞に至らなかった場合や、受賞実績がある場合でも、継続または発展させた取組を再度応募することができます。

どんな賞があるの？

「総務大臣賞」、「消防庁長官賞」、「日本防火・防災協会長賞」があります。

年間のスケジュールは？

7月～9月頃
募集期間

9月～1月頃
審査期間

2月～3月頃
表彰式



みなさまのご応募お待ちしております。詳しくは、消防庁「防災まちづくり大賞」のホームページをご覧ください。



防災まちづくり大賞

～過去の受賞事例～

「命の矢印」プロジェクト

～要支援者を含む地域との合同避難訓練と
「防災の日常化」の取組～



【三重県立北星高等学校】
(三重県四日市市)

- ・避難経路を確認する動画を作成、オンライン視聴するなど、防災学習を実施。
- ・高齢者や要支援者役の住民をリアカーや車椅子に乗せ、避難場所まで避難する訓練を実施。
- ・津波災害時に逃げるべき方向を意識する「命の矢印シール」を作成し、学校周辺の住宅へ配布。

地域における防災活動



【鹿折まちづくり協議会】
(宮城県気仙沼市)

- ・令和元年東日本台風の際、地区の被害状況調査を実施し、収集した情報を報告書としてまとめ、市や地域と情報共有。
- ・地域住民や中学生、外国人技能実習生など多世代を対象に、避難所開設・運営訓練を実施。避難時の駐車場利用に関するルールを作成するなど、地区の防災意識の向上を図る。

全国で展開する移動スーパーのネットワークや機動力を生かした被災地での食品・日用品の供給。および自治体や警察と連携した見守り活動の実施



【株式会社とくしま】
(徳島県徳島市)

- ・平成30年の西日本豪雨では、休業店舗に代わり、移動スーパーを展開。令和5年の台風7号では、買い物に行くことが困難な住民を訪問。
- ・パンフレット配布や声掛けによる防災啓発を実施。
- ・全国の自治体や警察署と見守り協定を締結し、高齢者の見守りや安否確認に協力。

災害支援団体との連携がつくる 災害に強いまちづくり ～連携による女性の活動機会の拡充～



【御殿場市消防団 女性部】
(静岡県御殿場市)

- ・陸上自衛隊板妻駐屯地での女性部研修に参加するなど、災害支援団体の実務者同士の繋がりを強化。
- ・災害ボランティア本部の組織編成、立ち上げ訓練への参加を通じて、社会福祉協議会と連携。
- ・コミュニティFMや幼稚園等で防災・火災予防の啓発を実施。